



2015 VISIONを策定するにあたって
私たちはまず、何を考えるべきでしょうか

時代の動きを的確に捉えた上で、
私たちのあるべき姿を再認識しましょう。

視野を広げ、将来を見通すと、私たちにはどんな時代が見えてくるでしょうか。

これからの時代は、地球環境や世界経済をはじめあらゆる問題が複雑にからみあひ、変化が加速していくものと考えられます。

私たちが関わる自動車産業では、技術革新がますます進み、新たな取り組みが始まっています。自然環境を改善していくクルマ、事故を未然に防止するクルマ、さらには「乗ると健康になる」クルマなど、新しいクルマづくりへの挑戦です。

こうした中、私たちは、企業の社会的責任の重大性を強く認識しながら、自分たちの強さ・弱さを十分に検証しなければなりません。

そして、「モノづくりは人づくり」を再認識し、たゆまぬ改善と感性・知性で、次世代創造にチャレンジしていきます。

企業の社会的責任 (CSR)

- 働く職場の「安全」がすべてに優先
- 企業価値の最大化と透明性の高い経営(コーポレートガバナンス)
 - 適時・適切な情報開示
 - 企業倫理(コンプライアンス)の徹底
 - グローバル経営にともなう多様なリスクへの対応
 - 事業全般における地球環境問題への積極対応
 - 地域発展・自然保護・人育成など世界各地における社会貢献活動

社員・取引先

- 多様な国籍・民族で構成される人財と人間尊重の精神
- オープンでフェアな風土
- モノづくりは人づくり
改善・カイゼン・KAIZEN、高い志とやりぬく気概...

地球環境

- 地球環境維持・改善の重要性が増大
- 環境負荷物質低減・資源再利用活動が一層活発化
- 環境とエネルギーコスト増大に対応した技術革新の加速

社会・生活

- 世界人口の増加と先進国を中心とした少子高齢化による社会構造の変化

世界経済

- グローバル市場経済の定着と 加速化
- BRICsを中心とした経済の急成長
- 世界各地における自由貿易協定枠組みの進展

技術開発

- 環境・安全技術の急進
- IT革新の継続と生命技術の急進

自動車産業

- 高機能化と低コスト化の2つの潮流がグローバルに進展
- 地球環境・社会インフラとの調和と通商摩擦への対応
- ITS時代の本格化とコビキタスネットワークの拡大

お客様

- 「環境」「安全」「快適」「安心」の4大テーマの追求
- 高機能化と低コスト化を棲み分けた調達・生産・販売の世界最適化
- クルマ全体の視点に立った部品メーカーからの積極提案

たゆまぬ改善と感性・知性で次世代創造にチャレンジ